



鶴の便り

令和7年4月10日
第172号
発行 夕鶴の里
住所 南陽市漆山2025-2
Tel 47-5800

『民話 de 民輪』

吾妻連峰や飯豊連峰の残雪が朝日に輝いています。桜前線の北上が待ち遠しい今日この頃です。

館長を拝命して3年目を迎えた山田和男です。今年度も誠心誠意努めて参りますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。職員については、星野直子が退任し、新たに佐藤治人（池黒在住）を迎えました。職員4名で力を合わせて運営して参ります。

さて、南陽市夕鶴の里は、平成5年の開館以来、民話を中心とする民俗文化の継承を重要なテーマとし、観る・聴く・体験することによって幅広い年齢層の豊かな心を養い、生涯学習として定着を図ることが目的として事業展開を行って参りました。今後とも南陽市夕鶴の里が、より多くの皆様に愛され、親しまれる施設になるよう職員のみならず、関係者一同一丸となって努めて参ります。

南陽市夕鶴の里のコンセプト（基本的な方向性）として『民話 de 民輪』を掲げています。民話で人々が集い、人々が輪になるという意味です。

漆山地区の新しい動きとして、古民家再生シェアスペース「つるのこ」や農業振興を通して漆山地区の活性化を目的とした「O-SAT（おりはたスマートアグリタウン協議会）」が運営されています。南陽市夕鶴の里がある漆山地区のこうした新しい動きと連携・協働しながら、当館のコンセプトに迫っていきたいと考えています。

南陽市夕鶴の里
館長 山田和男

令和7年度夕鶴の里 年間行事予定表

● おきたま語り

フェスティバル

・・・6月15日（日）

語り部養成講座

・・・7月5日（土）19（土）

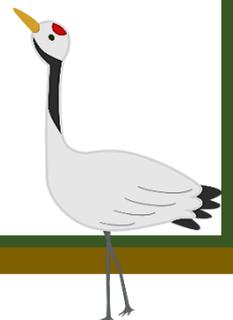
（全4回）

8月2日（土）23日（土）

民話の「語り駅伝」・・・9月28日（日）

民話まつり

・・・10月5日（日）





語り部さんを知ろうのコーナー



語り部さんのことをもっと知りたい！皆様にも知っていただきたい！
と思い、立ち上げたコーナーです。

第8回目は民話会ゆうづる、安部晶子さんをご紹介します。

①民話会ゆうづるへ入会したきっかけはどんなことだったのでしょうか？
初めて語りの世界へとび込んだのは、平成10年の第5回民話教室、多勢久美子さんから
お誘いされて入会しました。

②お話されている民話の中では得意なお話は何ですか？
得意というより、大事にしたいのは“鶴の恩返し”や地元のはなし。自分が語りにおこした
”真心の一文銭“、“こうれん”も大切にしていきたいです。

③民話を語るうえで大切にしている事を教えてください。
聞き手を見て語ることです。

④語り部さんとして一番嬉しかったことはどんなことですか？
「よかった」「楽しかった」と言ってもらえることでしょうか。最近は若い人が入会してきて
パワーに負けそうです(笑)

特別展

ひな飾り展開催中！

5月11日(日)まで

資料館3階にてひな飾り展
を開催中です。

・婚礼衣装や市内在住の5名
の制作者が心を込めて作っ
た吊るし雛や飾り雛などで
華やかに彩られています。
この機会に是非ご来館くだ
さい。



夕鶴の里から重要なお知らせ

機織り体験の料金が

変更になりました。

一人550円



一人700円

令和7年4月から



ご理解の程

よろしく申し上げます。